

報道関係者各位

平成17年11月10日
中央大学FLPジャーナリズムプログラム
子供放送局プロジェクト

日本初「子供の、子供による、子供のための」プロジェクト
「昭島子供放送局」を開催します。

多摩地区のCATV5局で放送中の地域情報番組「多摩探検隊」を制作する、中央大学FLPジャーナリズムプログラムのメンバーは、このたび新プロジェクト「昭島子供放送局」を2005年8月29～31日に昭島市立つつじが丘南小学校で行うことになりましたのでお知らせ致します。

「昭島子供放送局」は取材、レポート、撮影、編集をすべて小学生が行い、一本の番組を制作しそれによって子供のメディア・リテラシーの向上、地域活性化を目指すプロジェクトです。地域の大学、自治体、学校が一体となって小学生による番組制作活動をサポートするのは、日本で初めての試みです。制作された番組は「多摩探検隊」で放送される予定です。

小学生が自分たちで番組を制作することで、テレビ制作者の視点を獲得でき、「メディア・リテラシー」の向上につながると考えております。また、地域への積極的な取材によって、埋もれている地域コンテンツを発掘することにもつながり、地域情報化、地域活性化につながっていくと思われまます。そして番組が地域のCATVで放送されることによって、視聴者も改めて地域に目を向けると思われまます。

<昭島子供放送局概要>

日時：8月29～31日、毎日12時～17時

場所：昭島市立つつじが丘南小学校

参加生徒：昭島市立つつじが丘南小学校6年生の男子生徒2名

内容：学校の歴史、地理、先生などを取材、撮影し一本の番組を制作する。

今後、2学期、3学期にも番組制作が行われ、2005年度に計3本の番組が完成する予定です。

「多摩探検隊」 HP (<http://www.fps.chuo-u.ac.jp/~matsuno/tamatan/>)

2004年5月に放送を開始した地域情報番組。中央大学FLPジャーナリズムプログラムのゼミ学生が企画、取材、撮影、編集、パッケージ化する。現在はCATV5局(多摩テレビ、日野ケーブルテレビ、多摩ケーブルネットワーク、八王子テレメディア、マイ・テレビ)で放送している。大学生がゼミ活動でレギュラー番組を制作しているのは、日本で「多摩探検隊」だけです。

【本件に関するお問い合わせ先】

「昭島子供放送局」 制作統括 八井麻由美(法学部3年) (090-2149-0409)
広報担当 豊島 豊(法学部3年) (090-5781-4587)